

「お掃除(クリーン)ボランティア」のたまご ～おのみち地域応援隊養成講座～

尾道市社会福祉協議会では、地域に密着したさまざまな福祉活動を実施、支援しています。その一つに、新たな地域活動の担い手育成事業として「おのみち地域応援隊養成講座」があります。毎年、地域の福祉をみんなで支えていくために必要な講座を開催し、修了後は受講生が地域ボランティアとして活躍しています。

●なぜ、お掃除(クリーン)ボランティア?

「おのみち地域応援隊養成講座」は、ちょっとした困りごとはお互いさまという意識で、みんなで支えあう地域活動の担い手を養成する講座です。今回、講座の企画段階で、高齢者の一人暮らしの方が毎日の生活の中で一番困っているのが「ごみ」だと聞きました。体力の低下で、家の掃除やごみを分別ステーションに持っていくことが難しくなり、不衛生な生活となることもあるようです。この課題をみんなで助け合い、支えあい、解決できるよう、「お掃除(クリーン)ボランティア」を養成する講座としました。

●どんな内容ですか?

全5回の講座で、「高齢者の現状」や「これからボランティア活動をしていく上での心構え」といった活動の基礎知識を学ぶ講座や、高齢者のお宅を掃除に行ったボランティアの体験談を聞く講座等がありました。講座には実践活動もあり、「おのみち住吉花火まつり」の『夜空も足元もきれいなまつり』事業に参加しました。一般募集のボランティアとともに、花火当日5カ所の分別ステーションで分別ごみ袋の配布、分別指導、巡回回収等を行い、翌朝の清掃活動も7:00に集合し、海岸清掃活動と回収ごみの分別に汗を流しました。



●受講して感じたことは?

- 自分の部屋で「ごみを拾う」という行動は誰にでもできますが、ボランティア活動で「ごみを拾う」のは誰にでもできることではないようです。ただ、意識を変えれば、自分の家でも、みんなの場所でも、同じようにできるのではないかと思います。
- ペットボトルのラベルをはがすのが大変でした。包装方法等、ごみを出さない取り組みも必要だと感じました。
- 「お互いさま」という意識をもって地域を見つめなおすと、気持ちよく過ごせそうです。花火の翌朝、中学生から大人までが立場を超えて、「おのみちの足元をきれいにする!」という共通目的で一つになって清掃活動するのは新鮮な感覚で気持ちよいものでした。



●これから…

受講生はボランティア活動と環境についての知識を得たばかりのたまごです。今後も受講生同士がつながり、講座の知識を活かしながら勉強を重ね、自分たちですべきことを考えていきます。



☎尾道市社会福祉協議会地域福祉課 (☎0848-22-8385)

地域の特徴を活かした活動をしている人や団体をご存知の方は、情報をお寄せください。皆さんから寄せられた情報をもとに取材し、広報等で紹介していく予定です。☎政策企画課協働推進係 (☎0848-25-7435) ✉kikaku@city.onomichi.hiroshima.jp

知っておきたい 尾道の文化財 ① 【国宝シリーズ】

国宝 浄土寺本堂 (昭和28年3月31日指定)

本堂は鎌倉時代の嘉暦2年(1327)に建立されています。堂内は外陣と内陣、脇陣に仕切られ、脇陣では、建武3年(1336)に足利尊氏が戦勝祈願をしています。本堂は、全国でも代表的な中世の密教本堂であるとともに、瀬戸内海沿岸にみられる折衷様式(和風建築に中国などの影響をうけた様式)の代表例です。

また、境内地については、本堂とともに全国で清水寺と2例しかない国宝指定をうけています。

☎文化振興課 (☎0848-25-7312) 【今月号から尾道市の文化財についてシリーズで紹介します。】



本堂



境内

8月末日現在の世帯数と人口 () 内は前年同期			
	住民基本台帳	外国人登録	総数
世帯数	63,503 (63,453)		
男	69,904 (70,518)	1,326 (1,383)	71,230 (71,901)
女	76,832 (77,573)	588 (604)	77,420 (78,177)
計	146,736 (148,091)	1,914 (1,987)	148,650 (150,078)

代表電話番号

市役所 0848-25-7111 因島総合支所 0845-22-1311 百島支所 0848-73-2701
 水道局 0848-37-8700 御調支所 0848-76-2111 浦崎支所 0848-73-2001
 市民病院 0848-47-1155 向島支所 0848-44-0110 向東支所 0848-44-0210
 総合福祉センター 0848-22-8343 瀬戸田支所 0845-27-2211